

カルディオパッドSSS

再使用禁止

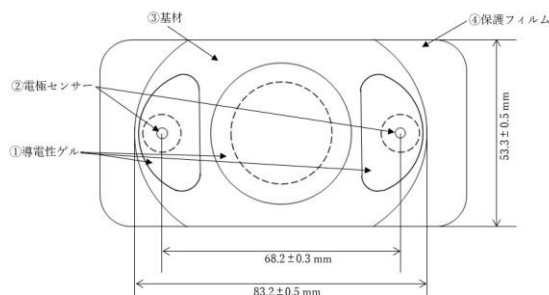
【禁忌・禁止】

再使用禁止

併用医療機器

磁気共鳴画像診断装置 (MRI 装置) と併用しないこと
[MRI 装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こる恐れがある]。

【形状・構造及び原理等】



組成

体表に接触する部分の原材料
導電性ゲル
アクリル系粘着剤
ポリプロピレン
* エチレン-プロピレン-ジエン-ターポリマー

機能

仕様
AC インピーダンス : 3kΩ 以下

作動・動作原理

体表に設置された導電性ゲルが心電信号を受信し、電極センサーを経由して接続された心電計に伝達する。

使用目的

本品は体表に設置し、体表の電気信号を心電計に伝達する導体である。本品は単回使用である。

【使用方法等】

使用方法

1. 電極の貼付部位に余分な体毛や皮脂等の汚れがある場合は、事前に必要に応じて除去する
2. アルコール綿等で清拭したあとは、よく乾かす。
3. アルミ包装を破り、本品を取り出す。
4. 機器側の保護フィルムを剥がす。
5. 導電性ゲル部に空気が入らないように、対応する機器に取り付ける。
6. 患者側の保護フィルムを剥がし、貼付部位の皮膚に当てる。
7. 本品を患者から剥がす際は、縁をもってゆっくりと剥がす。
8. 対応する機器から取り外し、破棄する。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- ・皮膚障害のある部位への貼付は避けること。
- ・ご使用中皮膚に発赤、腫脹などの症状が現れたときは使用を中止すること。
- ・アルミ包装を開封した後は、ゲルが乾燥しやすいので早めに使用すること。
- ・使用後は、医療用廃棄物として廃棄処理すること。
- ・導電性ゲルを長時間皮膚に添付したままにしないこと。

相互作用 (他の医薬品・医療機器等との併用に関すること)

併用禁忌 (併用しないこと)

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
磁気共鳴画像診断装置 (MRI 装置)	使用禁止	MRI 装置に吸引されるおそれがある。また、誘導起電力による局所的な発熱で患者が熱傷を負うことや、本装置の本来の性能を損なう可能性がある。

併用注意 (併用に注意すること)

他の型式の電極と一緒に使用すると、安定した波形を得られないことがある。

不具合

電極のはずれ、ゲルの乾燥

有害事象

発赤、腫脹、掻痒

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

直射日光の当たる場所、水のかかる場所、化学薬品の保管場所、ガスの発生する場所を避けて、涼しい場所に保管すること。

保管温度 : 5~35℃

**保管湿度 : 20~80%RH (結露状態を除く)

有効期間

アルミ袋に記載

製造後 2 年 [自己認証 (当社データ) による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
AMI 株式会社



住所 : 鹿児島県鹿児島市東千石町 2-13 302 号・203 号
電話番号 : 050-1791-9998